

(伊)デロンギ社製

タワー・セラミック・ファンヒーター



Italian Living Innovation

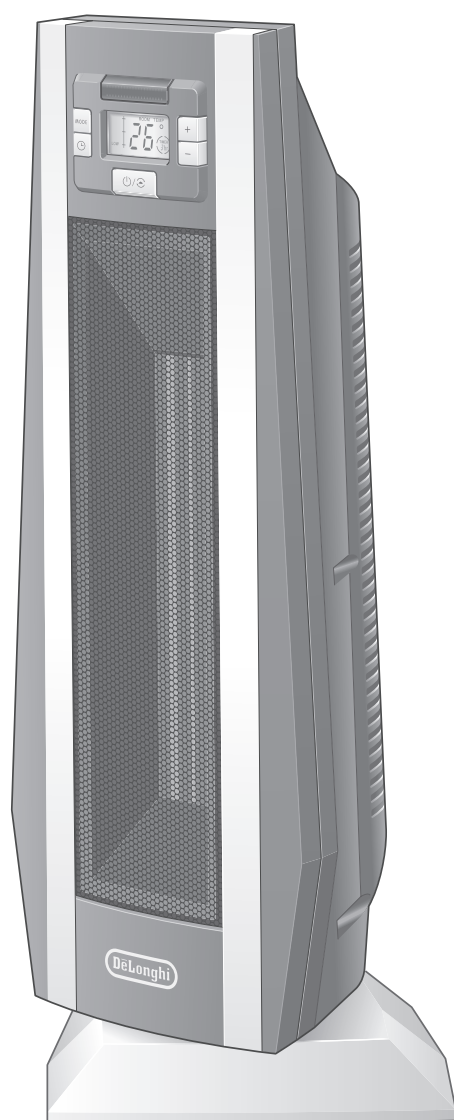
取扱説明書

型式番号

HCH6590EJ

●オフタイマー機能付 ●首振り運転機能付

この度は、デロンギヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。お求めの製品を正しく安全に使用していただくため、ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みの後は、保証書と共に大切に保管してください。



もくじ

・安全上のご注意	1 ~ 2
・各部の名称とはたらき	3 ~ 4
・使用手順	5
・暖房の設定方法	6
・知っておいていただきたいこと	7
・お手入れ／保管のしかた	7
・故障かな？	8
・真心点検について	9
・アフターサービス	9
・仕様	10

安全上のご注意 各注意事項を、必ずお守りください。

1. ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
3. 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」「注意」の二つに分け、明示しています。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

4. 各注意事項には、「注意」「禁止」「強制または指示」を促す絵表示が付いています。



：発火注意



：感電注意



：高温注意



：禁止行為



：分解禁止



：強制／指示



：電源プラグをコンセントから抜く

電源について

警告

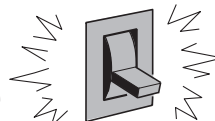
- 電源は、家庭用交流100V／50/60Hzをご使用ください。
- 電源は、「15A 125V」と記されている壁面のコンセントから直接お取りください。

15A 125V



注意

- ヒーターを運転中にブレーカー（分電盤内の回路遮断器）が落ちる場合には、お近くの電力会社にご相談ください。
※詳しくは、7ページの「知っておいていただきたいこと」を参照してください。



電源プラグ／電源コードについて

警告

- 延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは、絶対に使用しないでください。
コンセントや電源プラグ／電源コードが異常発熱し、発火する恐れがあります。
- コンセントは本製品だけ（単独）で使用し、差込み口が2つある場合は片方の差込み口を空けたまままでご使用ください。
- 取付けの悪い（ガタツキのある）コンセントや差込み口（刃受）のゆるいコンセントは、絶対に使用しないでください。
感電や発熱の恐れがあります。
- 電源プラグ／電源コードは、大切に扱ってください。無理に曲げたり、物を載せたり、傷をつけないでください。
感電やショート、発火などの原因になります。



- ヒーターの運転中に、電源プラグ／電源コードが異常に熱くなる場合は、直ちに電源を切り（＝運転中止）、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10ページ参照）に、電源プラグ／電源コードの交換を依頼してください。
ショートや発火する恐れがあります。
- 傷付いたり、変形・破損している電源プラグ／電源コードは、絶対に使用しないでください。感電やショート、発火する恐れがあります。
必ず、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10ページ参照）に、交換を依頼してください。
- ヒーターの運転中は、電源コードが本体に触れないようにしてください。
熱で電源コードが傷み、感電やショートの原因になります。



電源プラグ／電源コードについて

注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを無理に引っ張ると、破損する恐れがあります。
- 濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。
感電する恐れがあります。



- 電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。
不完全な接続は、感電や発熱の恐れがあります。
- 運転の際は、電源コードが余っていても束ねないでください。
熱の逃げ場が無くなって高温になり、発火する恐れがあります。



設置場所について ⚠ 警告

- テーブルや机の下での使用は、お止めください。
火災やヤケド、故障などの原因になります。また、ヒーターの熱で電源コード／電源プラグやコンセントが変形・変質し、出火する恐れがあります。

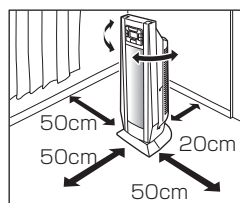


- 屋外や水／湿気の多い場所（部屋）での使用は、お止めください。
ショートや感電の恐れがあります。



設置場所について ⚠ 注意

- ヒーター背面と壁の間は、20cm 以上離してお使いください。また、ヒーター送風孔（前面）と、家具や壁、カーテンの間は 50cm 以上離すようにして、温風が直接当たらないようにしてください。



- 毛足の長いじゅうたんや凹凸のある床は避け、平らな床に置いてください。ヒーターが倒れると、ケガや事故の恐れがあります。



使用する際の注意 ⚠ 警告

- 逆さまや横倒し、立てかけての使用は、絶対にお止めください。
火災や故障などの恐れがあり、危険です。
- 本製品を分解したり、改造することは、絶対にお止めください。
故障や発火の恐れがあります。
- 猫や犬など、ペットの暖房に使用しないでください。
ペットが本体や電源プラグ／電源コードなどを傷め、発火や故障の原因になります。
- ガソリンやシンナー、ベンジン、スプレー缶など、引火性のあるものの近くで使用しないでください。



- 本体を覆うように布団や毛布などをかけたり、濡れたもの（洗濯物など）の乾燥に利用しないでください。
過熱により、火災や故障などの恐れがあります。
- 長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
誤って、電源が入る恐れがあります。
- ヒーターにもたれたり、寄りかかったりすることはお止めください。
特に小さなお子様やペットなどにご注意ください。
- 温風は、送風孔付近（30cm）で約 70℃ になりますので、近づき過ぎないようにしてください。



運転中の注意 ⚠ 警告

- 万一、異常が生じた場合は、直ちに電源を切り（＝運転停止）、電源プラグをコンセントから抜いてください。
異常な状態で使い続けると、事故や故障につながります。必ず、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）までご連絡ください。



- 本体に、水やジュース（液体）などをこぼさないでください。
万一、こぼしてしまった場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに電源を切り、運転を停止します。その後、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）までご連絡ください。



運転中の注意 ⚠ 注意

- 運転中および停止直後は、送風孔に触れないでください。
送風孔の平均表面温度は、最高で約 80 ～ 90℃ になりますので触れないでください。ヤケドをする恐れがあります。



- 小さなお子様が近くにいるときは、必ず付き添ってください。
運転中および運転していないときもお子様やヒーターのそばにいるときは大人の方が付き添ってください。



お手入れについて ⚠ 警告

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、ヒーターが冷えてから行なってください。



- 絶対に、水に浸したり、水洗いをしないでください。



お手入れについて ⚠ 注意

- ヒーターと壁や床のすき間、電源プラグやコンセントに付着しているホコリやゴミは、定期的に取り除いてください。
ホコリやゴミが湿気を帯びると、ショートや漏電、発火などの原因になります。

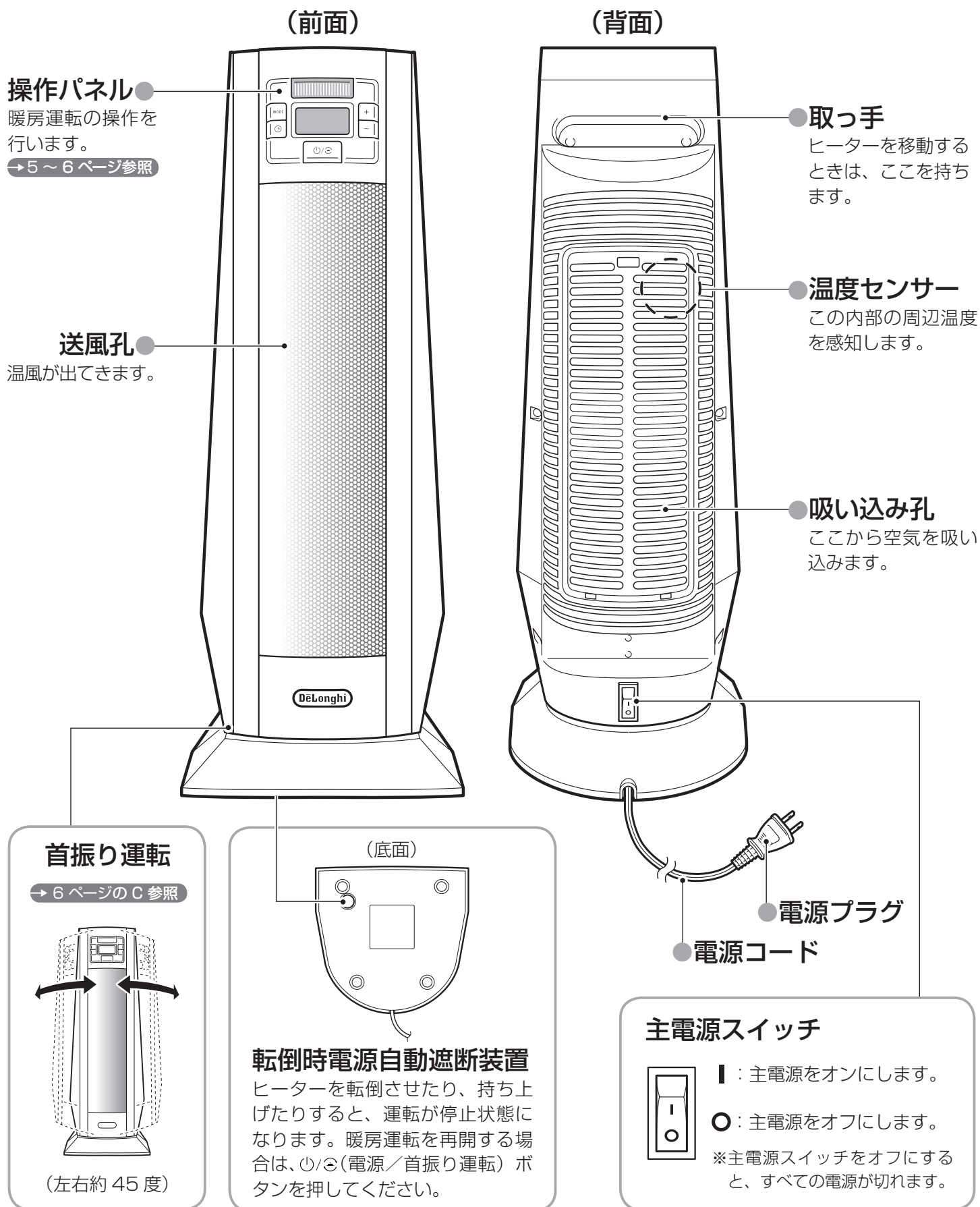


- 洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは、使用しないでください。



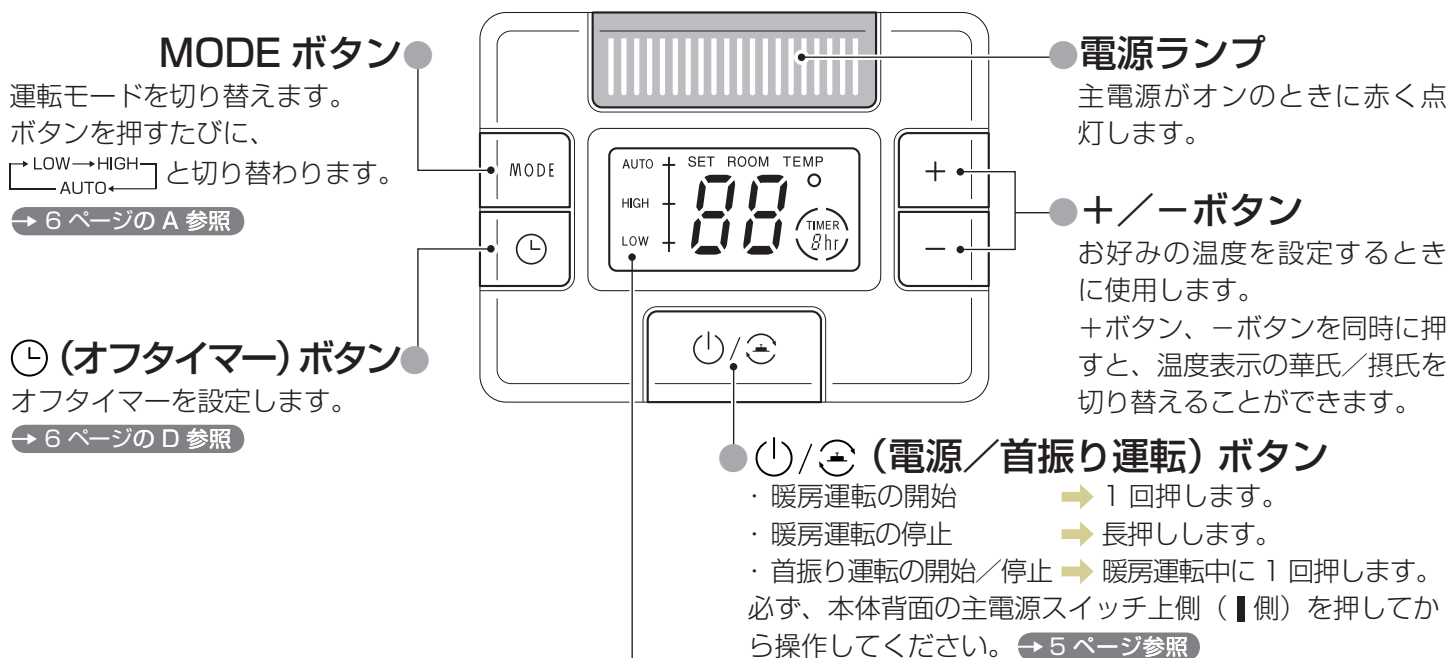
各部の名称とはたらき

⚠ 注意 背面をカーテンや布などで覆わないでください。温度センサーが誤作動を起こす恐れがあります。



操作パネル

⚠ 注意 操作パネルのボタンを押すときは、必ず本体を押さえてください。強く押すと、本体が転倒する恐れがあります。



液晶ディスプレイ

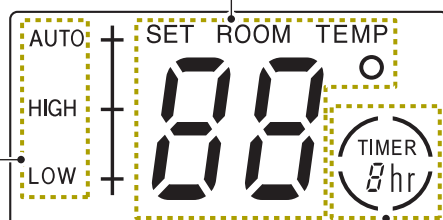
※液晶ディスプレイは、説明のためにすべてを表示しています。通常操作時は、これらが同時に表示されることはありません。

運転モード表示

現在の運転モードを表示します。

LOW : 弱
HIGH : 強
AUTO : 自動運転

→ 6 ページの A 参照



温度表示

設定した温度や現在の温度センサーの周辺温度を表示します。

SET TEMP : お好みの温度を設定するときに点滅表示します。

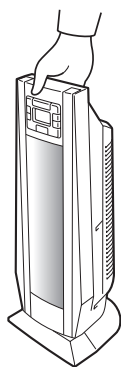
ROOM TEMP : 現在の温度センサーの周辺温度を表示します (通常は、こちらが表示されます)。

オフタイマー表示

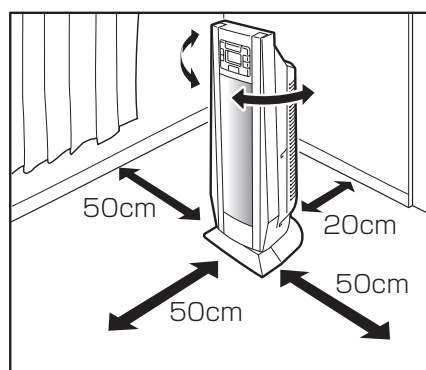
オフタイマーが設定されているときに、電源が切れるまでの時間を表示します。

ヒーターを移動するときは

取っ手に手を入れ、本体を持ち上げて移動してください。
※必ず電源を切り、本体が冷えてから移動してください。



設置場所



ヒーター背面と壁の間は、20cm 以上離してお使いください。また、ヒーター送風孔 (前面) と、家具や壁、カーテンの間は 50cm 以上離すようにして、温風が直接当たらないようにしてください。

⚠ 注意

家具や壁、カーテンの材質によっては、ヒーターの熱で変色 / 変質する恐れがあります。

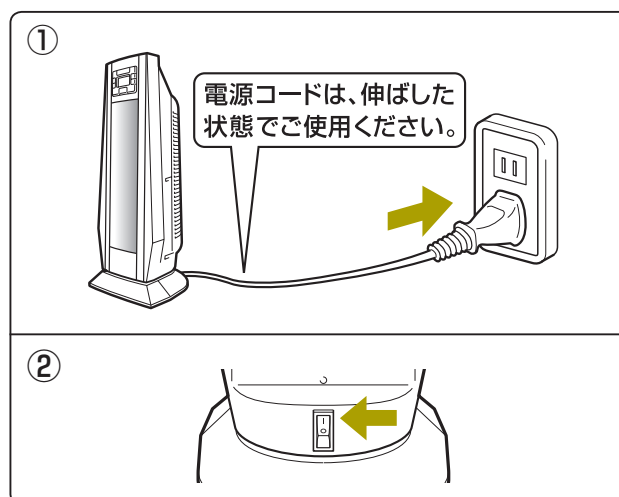
使用手順

1 本体の電源を入れる

- ① 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 延長コードは絶対に使用しないでください。
- ② 本体背面の主電源スイッチ上側（I側）を押す。

ピッと音が鳴り、電源ランプと液晶ディスプレイが点灯します。

※主電源を入れたあと、何も操作しないと液晶ディスプレイは約 15 秒で消灯します。



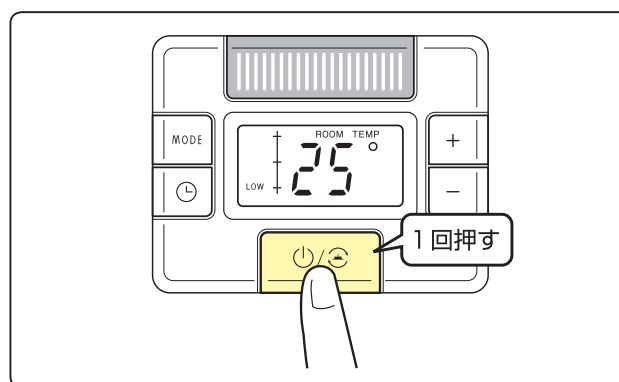
2 暖房運転を開始する

- ①  /  (電源／首振り運転) ボタンを押す。

ピッと音が鳴り、液晶ディスプレイに運転モードと現在の周辺温度が表示され、暖房運転が開始します。

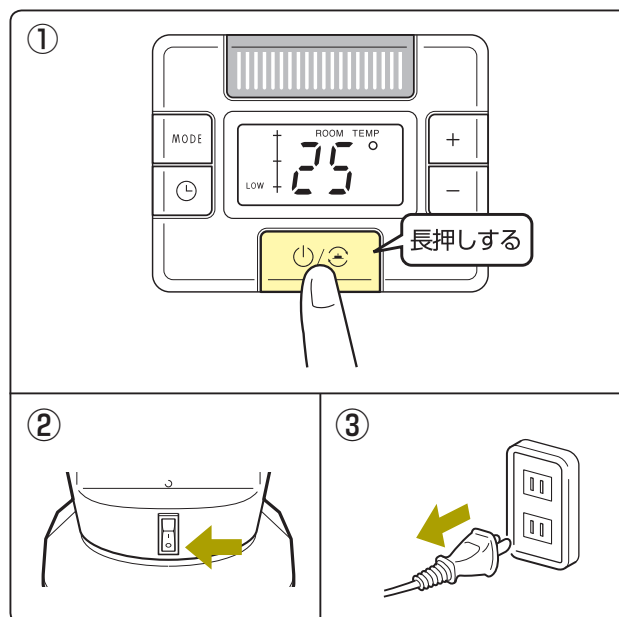
※電源を入れたときは、常に LOW（弱）モードで運転が始まります。

- お好みの温度を設定する場合： → 次頁の B 参照
- 首振り運転をする場合： → 次頁の C 参照



3 本体の電源を切る

- ①  /  (電源／首振り運転) ボタンを長押し（約 2 秒）する。
- ピッと音が鳴り、暖房運転が停止します（液晶ディスプレイは消灯します）。
- ② 本体背面の主電源スイッチ下側（O側）を押す。
- 電源ランプが消灯し、電源が切れます。
- ③ 電源プラグをコンセントから抜く。



暖房の設定方法

A 運転モードを切り替える

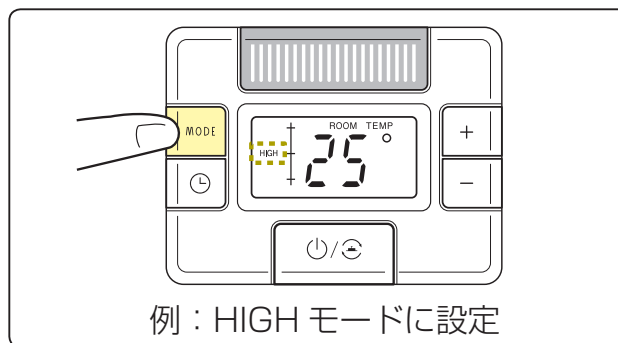
MODE ボタンを押して、運転モードを切り替える。

ボタンを押すたびに、 $\left[\begin{array}{c} \text{LOW} \rightarrow \text{HIGH} \\ \text{AUTO} \end{array} \right]$ と切り替わります。

LOW : 弱 (温度: 低、風量: 少) で連続運転します。

HIGH : 強 (温度: 高、風量: 多) で連続運転します。

AUTO : 設定した温度に合わせて、暖房運転のオン/オフを自動制御します。



B お好みの温度を設定する

(AUTO モード時)

お好みの温度を設定します。

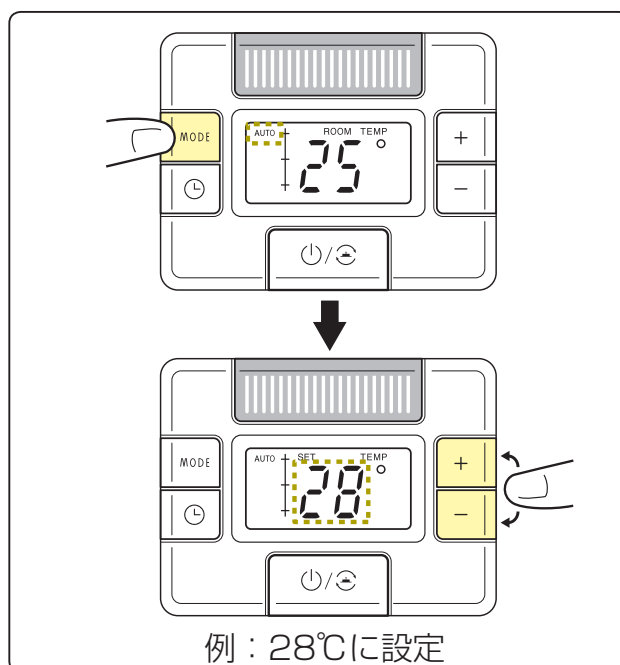
① MODE ボタンを押して、AUTO モードに切り替える。

② +/− ボタンを押して、お好みの温度に設定する。
温度は、5 ~ 30℃の範囲 (1℃単位) で設定できます。
温度設定中は、液晶ディスプレイに「SET TEMP」と表示されます。

約 5 秒後に、液晶ディスプレイに「ROOM TEMP」と表示され、温度が設定されます。

設定したあとは、自動的に暖房運転のオン/オフを繰り返しながらお好みの温度に保ちます。

+ ボタン、− ボタンを同時に押すと、温度表示の華氏/摂氏を切り替えることができます。



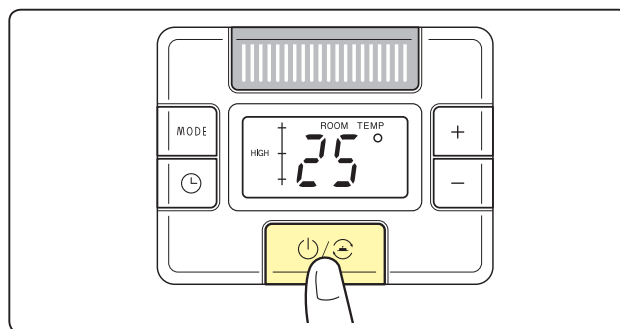
C 首振り運転をする

暖房運転中に、 $\text{⏻}/\text{⏿}$ (電源/首振り運転) ボタンを押す。
ボタンを押すたびに、首振り運転が開始/停止します。

※ AUTO モードのときは、暖房運転のオン/オフに合わせて、首振り運転も開始/停止します。

⚠ 注意

首の角度を手動で調整することはできません。首が正面を向いているときに電源を切り、正面を向かせた状態で保管してください。

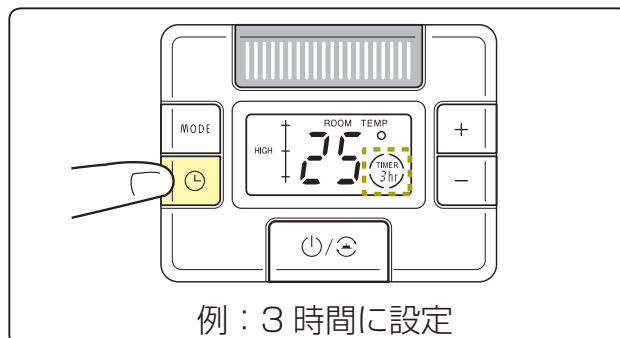


D オフタイマーを設定する

⌚ (オフタイマー) ボタンを押して、オフタイマーを設定する。

オフタイマーは、1 ~ 8 時間の範囲 (1 時間単位) で設定できます。

ボタンを押すたびに、 $\left[\begin{array}{c} 1\text{hr} \rightarrow 2\text{hr} \rightarrow 3\text{hr} \dots \\ \text{オフ(表示なし)} \leftarrow 8\text{hr} \leftarrow 7\text{hr} \leftarrow \end{array} \right]$ と切り替わります。



知っておいていただきたいこと

定格電流について

本製品の定格電流は、12.5/13.5A（アンペア）です。ご家庭内で使用中の他の電気器具（複数）の定格電流との合計値が、契約電力（電気料金の請求書「基本契約欄」に00Aと記載）を超えていな

いかどうか確認してください。なお、定格電流の算出方法は、以下の通りです。

$$\text{定格電流 (A)} = \frac{\text{消費電力 (W)}}{100(\text{V: 電圧})}$$

ブレーカーについて

ブレーカー（分電盤内にある回路遮断器）は、その回路で電気を使い過ぎた時や何らかの原因で瞬時に大電流が流れた場合に自動的に電気を断ち、回路を守ります。契約電力が不足している場合や、足りて

いても、その回路の容量を超えて複数の電気器具を使用すれば、ブレーカーが働き（＝落ち）ます。

※契約電力が不足している場合には、電力会社に増量を依頼してください。

電気代(目安)について

1時間当りの電気代（目安）は、暖房する部屋の諸条件（断熱および密閉性能など）により異なってきますが、おおよそ右記の通りです。（1kW/h = 22円として算出した場合）

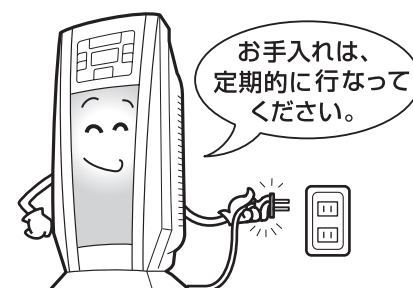
電力レベル最大 1250W (50Hz)	部屋が設定温度に達した後 サーモスタットで自動制御 (ヒーター稼働率：60%の場合)
約28円/時間	約17円/時間

お手入れ／保管のしかた

 お手入れや保管をする場合には、必ず事前に電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行なってください。

 水洗いできません。また、洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどは、使用しないでください。

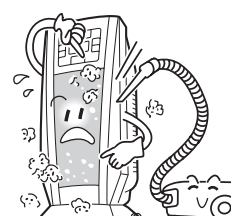
 保管する際は、必ず事前にお手入れをし、逆立てたり、横倒しにしたり、上に物を置かないでください。



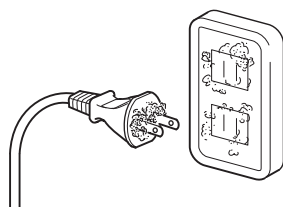
- 本体は乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、布にお湯を含ませ、固く絞ってから拭いてください。



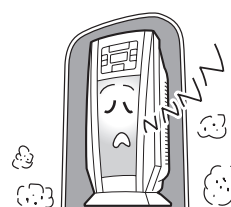
- 本体および壁と床とのすき間に溜まっているゴミやホコリは、掃除機などで必ず取り除いてください。



- 壁面コンセント（刃受）および電源プラグ（栓刃）に付着しているゴミやホコリは、掃除機などで必ず取り除いてください。



- 収納／保管する際は、カバーなどを使用してホコリなどを防ぎ、乾燥した場所に置いてください。

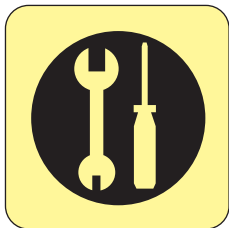


故障かな？ ～ 修理を依頼される前に、以下の点をお調べください。

使用中に異常が生じた場合は、直ちに主電源スイッチで電源を切り（＝運転を停止し）、以下の点をお調べください。
なお、修理のご依頼は 9 ページの「アフターサービス」を参照してください。

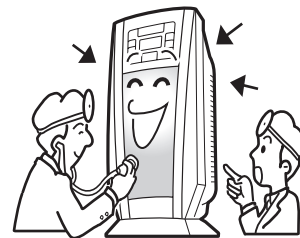
症 状（状態）	予想される原因	対処のしかた
主電源スイッチ上側（I側） および、  /  （電源／首振り運転）ボタンを押しても、液晶ディスプレイに何も表示されない	電源プラグが、コンセントに差し込まれていない	電源プラグ（栓刃）を、根元までしっかりとコンセントに差し込みます。
	不安定な場所にヒーターを設置している	本体底部に転倒時電源自動遮断装置が付いていますので、毛足の長い絨毯や凹凸のある床は避け、平らな床に置いてください。
	主電源スイッチ、  /  （電源／首振り運転）ボタン、あるいは液晶ディスプレイが故障している可能性がある	お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）にご連絡ください。
AUTO モードで暖房運転を開始しても、ヒーターが温かくなならない	設定温度がヒーターの温度センサーの周辺温度より低い	+ / - ボタンで今より設定温度を高くしてください（5 ～ 30℃）。
液晶ディスプレイに表示される温度が高い	温度表示が華氏になっている	+ ボタン、- ボタンを同時に押し、温度表示を摂氏に切り替えてください。（4 ページ参照）
使用中、電源プラグ／電源コードが異常に熱くなる （目安：HIGH（強）モード運転時で約 40℃）	延長コードを使ったり、タコ足配線をしている	延長コードやタコ足配線を止め、電源プラグを定格 15A の壁面コンセントに直接差し込みます。
	電源プラグ（栓刃）を、根元までコンセントに差し込んでいない	電源プラグ（栓刃）を、根元までしっかりと差し込みます。不完全な接続は、感電や発熱の恐れがあります。
	差し込み口（刃受）が 2 つあるコンセントで、両方の差し込み口を使用している	差し込み口（刃受）が 2 つある壁面コンセントを使用する際は、必ず、片方の差し込み口を空けておきます。
	コンセントがガタついたり、差し込み口（刃受）がゆるい	近くの電気店に、コンセントの修理を依頼してください。コンセントが老朽化している場合があります。
	電源プラグ／電源コードが傷付いたり、変形・破損している	お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）に、修理・交換を依頼してください。
	電源コードの上に物を置いたり、無理に曲げている	電気の流れる道が半断状態になると、ショートや発火の恐れがあるので、絶対に止めてください。
	電源コードを束ねた状態で使用している	余ったコードも、必ず伸ばした状態で使用してください。束ねると、熱の逃げ場を失って高温になり、発火の恐れがあります。
暖房運転中に液晶ディスプレイの全てが表示され、ピーと長い音が鳴り続ける	電源プラグやコンセントに、ゴミやホコリが付着している	定期的に、付着しているゴミやホコリを取り除いてください。
	本体背面がカーテンや布などで覆われている	本体背面をカーテンや布などで覆わないでください。背面を覆うと温度センサーの周辺温度が約 50℃ まで上昇し、安全装置が作動します。主電源スイッチで電源を切り、本体を冷ましてください。その後、通常の使用手順にしたがって暖房運転を再開してください。
	内部のファン、あるいは温度センサーが故障している可能性がある	お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）にご連絡ください。

真心点検について



長年ご使用のヒーターは、点検をお薦めします。

保証期間（3年）が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検（お預かり）をお薦めします。点検の依頼および料金等につきましては、弊社サービスセンター（次頁参照）までお問い合わせください。



アフターサービス

- 使用中に異常（★）が生じた場合は、直ちに主電源スイッチで電源を切り（＝運転停止）、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、8ページの「故障かな？」で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または弊社サービスセンター（次頁参照）にご相談ください。

〈★以下のような場合には、点検および修理が必要です〉

- ・使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- ・電源コード、電源プラグが変形／破損している
- ・本体や操作パネルに、水やジュース（液体）などをこぼした
- ・本体に、強い衝撃を与えた
- ・取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

- 万一故障した場合は、保証書に記載されている販売店に①お求めの時期 ②製品名称と型式番号③故障の状況―を連絡のうえ、修理を依頼してください。

※ 宅配便等を利用して弊社サービスセンター（次頁参照）に直送される場合は、必ず故障の状況を記したメモを同封くださるようお願いいたします。

- 保証期間中（3年）は、保証書に記載されているものについては無償で修理いたします。ただし、使用上の注意を無視しての故障や規格外に改造したものなどは、その限りではありません。また、保証期間を過ぎたものについては、有償で修理いたします。

- デロンギ再資源化システムについて



ご不用になった製品は、下記の要領に従い、弊社サービスセンターまでお送りください。素材ごとに分別し、再資源化いたします。

送料について：再資源化の費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担（元払い）となります。予めご了承ください。

梱包について：製品の入っていた箱（元箱）に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアークッションにくるんでください。

※ 外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または弊社サービスセンター（次頁参照）までお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30 ~ 18:00)

コールセンター

修理について Tel.0120-804-280

Tel.0120-692-885

お問い合わせ Tel.0120-064-300

Tel.0120-692-880

／ Fax.045-450-3291

●横浜：〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-9 安田倉庫(株)内 4 号ビル

●大阪：〒 564-0044 大阪府吹田市南金田 2-21-25

ホームページでのお問い合わせ (URL) ——— <http://www.delonghi.co.jp>

この製品は J-Moss グリーンマーク対応製品です。

J-Moss とは、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示」を規定した JIS 規格 (JIS C 0950) です。

この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル (PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル (PBDE) の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



J-Moss グリーンマーク

仕様

製 品 名 称	デロンギ タワー・セラミック・ファンヒーター
型 式 番 号	HCH6590EJ
適 用 畳 数	3 ~ 8 畳
定 格	電 圧 / 周 波 数
	交流 100V / 50/60Hz
	消 費 電 力
	1250/1350 W (50/60Hz)
外 形 寸 法 / 質 量	幅 21.0 × 奥行 21.0 × 高さ 55.0cm / 3.0kg
タ イ マ ー	1 ~ 8 時間オフタイマー付
安 全 装 置	転倒時電源自動遮断装置、異常温度過昇防止装置
電 源 コ ー ド の 長 さ	1.8m



De'Longhi Forum

イタリアのライフスタイル情報満載！デロンギフォーラム無料会員募集中！

詳しくは <http://www.delonghiforum.jp>



デロンギ・ジャパン株式会社

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel. 03-5256-6321(代)